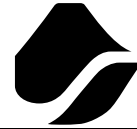


提供日 2016/12/12

タイトル 静岡県立大学 COC 事業 大学・地域共創シンポジウム開催

担当 静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター

電話番号 054-264-5441



静岡県立大学記者提供資料

静岡県立大学 COC 事業 大学・地域共創シンポジウム開催 テーマ：超高齢社会の地域を支えるチームづくり

健康長寿科学の地(知)の拠点として、また健康長寿文化の創成に向けた人材育成を進める大学として「大学・地域共創シンポジウム」を開催し、超高齢社会の課題及びチームで地域を支える仕組みづくりを考えていきます。

基調講演では、東京大学、UR都市機構と千葉県柏市が協力して取り組む地域包括ケアシステムの具現化プログラム（柏モデル）に直接携わる飯島先生に、昨今話題の虚弱（フレイル）予防研究の観点から、長寿社会に向けた総合知によるまちづくりについて講演いただきます。

パネルディスカッションでは、保健師・看護師・薬剤師・管理栄養士・医師というそれぞれの役割を活かし、ヘルスケアチームの力で地域の在宅医療・在宅介護を支える仕組みづくりを考えます。

報道機関各位におかれましては、開催告知及び当日取材に御協力をお願いします。

記

- 1 日時 平成28年12月16日（金）
13時15分から17時00分まで（受付12時45分～）
- 2 会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」11階 会議ホール・風
（静岡県静岡市駿河区池田79-4） 入場無料 定員200名
- 3 内容
 - (1) 基調講演（13時30分から14時30分まで）
テーマ：「より早期からの包括的フレイル予防
～「総合知によるまちづくり」から再考する～」
講師：飯島 勝矢氏（東京大学高齢社会総合研究機構教授）
 - (2) パネルディスカッション（14時45分から17時00分まで）
テーマ：「超高齢社会を支える地域ヘルスケアチームを創る」
パネリスト：土屋 厚子氏 静岡県健康福祉部健康増進課長（県保健師）
木下 晴美氏 静岡市健康福祉長寿局地域包括ケア推進本部次長（市看護師）
石川 優子氏 株式会社アイドラック代表取締役（薬剤師・介護支援専門員）
安達 美佐氏 栄養サポートネットワーク合同会社代表
（管理栄養士・公衆衛生学会認定公衆衛生専門家）
座長：成島 道樹氏 JA静岡厚生連清水厚生病院外科診療部長（日本外科学会専門医）
合田 敏尚 「ふじのくに」みらい共育センター長
（静岡県立大学食品栄養科学部教授 保健栄養学）
- 4 主催 静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター
- 5 後援 静岡県／静岡市／牧之原市／（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター

電話 054-264-5441

メールアドレス renkei21（ここに@を入れてください）u-shizuoka-ken.ac.jp

※静岡県立大学は、文部科学省地(知)の拠点整備事業(COC 事業)を、「『からだ・こころ・地域』の健康づくり」をテーマに掲げて平成 26 年度からスタートし 30 年度までの 5 か年の計画で実施しており、本年度は折り返しの年を迎えました。

地(知)の拠点整備事業(大学 COC 事業)とは

自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学を支援する文部科学省の補助事業。地域の課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的としています。

本学の事業概要

- (1) 事業名称：『ふじのくに「からだ・こころ・地域」の健康を担う人材育成拠点』
- (2) 目的：静岡県の「健康長寿」と「未来」を支えるために、本学と自治体が連携し、次世代を担う、優れた地域貢献ができる人材の育成を目的としています。
- (3) 事業年度：平成 26 年度～平成 30 年度